

目標達成計画

作成日: 平成 23年 1月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	浴室兼脱衣場の棚スペースに洗剤や漂白剤などの薬品があり、入居者様の手が届く可能性がある。	洗剤・漂白剤の設置場所を検討し、入居者様の誤飲防止に努める	洗剤・漂白剤等の移動又は、棚等の設置を行い、入居者様に対する危険因子の排除を行う。	4ヶ月
2	35	建物が4階建てであり、避難経路も複雑である。	災害時、入居者様がスムーズに避難できるようにする。	避難経路図を作成し、各階のわかりやすい場所への掲示を行う。	6ヶ月
3	33	終末期ケアについてはまだまだ勉強不足のところがある。	終末期ケアについて全職員が把握し、入居者様ができるべく馴染みのユニットで末長く生活できるようにする。	年間を通し勉強会の設定を行う。また入居者様が入院した場合、各ユニットの職員が見舞いなどを行い馴染みの関係を継続しているので、今後もそのような活動を継続していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。